

「はなやか関西～文化首都年～」平成26年度の進め方（案）

【取組方針】

「関西の食文化」をテーマに2年目を取り組むとともに、「はなやか関西～文化首都年」のこれまでの3年間を総括。枠組み自体の見直しを含め、再来年度からのあり方を検討する。

（１）「はなやか関西～文化首都年～」3年間の総括について

「はなやか関西～文化首都年～」の取組の基となる近畿圏広域地方計画が、計画策定（平成21年8月）から5年目となり、来年度、中間評価として計画前半期（平成21年～平成25年度）における各戦略目標の進捗状況の総括が行われる予定。

広域地方計画の中間評価にあわせ、「はなやか関西～文化首都年～」3年間（平成23年度「茶の文化」、平成24年度「人形浄瑠璃」、平成25年度「関西の食文化」）の効果を総括し、再来年度以降のあり方を検討。

【スケジュール】

平成26年 ～夏

【広域地方計画】中間評価（案）の取りまとめ

- ← ここまでに「はなやか関西～文化首都年～」3年間の取組内容・効果を整理。有識者委員会にて報告・次年度以降のあり方について議論頂く。

平成26年 ～秋

【広域地方計画】中間評価決定・公表

- ← 計画全体の中間評価を踏まえ、「はなやか関西～文化首都年～」の次年度以降のあり方を取りまとめ、有識者委員会で決定。

（２）「はなやか関西～文化首都年～2014」のテーマ・取組について

「関西の食文化」をテーマに2年目の取組を実施。

これまでの枠組み（実行委員会での企画立案・実施）を基本としつつ

- ・ 取組の重点化（『鯖街道』『御食国』等の切り口での連携促進 等）
- ・ 新しい予算の活用（「新しい公共」予算を活用した地域活性化に取り組む団体の連携促進、各構成機関との予算的連携 等）
- ・ 国土交通省施策とのリンク（歴史まちづくりに取り組む地域の団体を重点的にとりあげる、「食文化」だけでなく地域のまちなみ等も取り上げる 等）
- ・ 有識者委員会でのご意見で、来年度から可能なものの実施を検討。